



美馬ロータリークラブ週報

1月13日 火曜日

Vol.420

例会出席者	21名 (会員数29名)	出席率72.4%
メーキャップ	なし	修正出席率%
ゲスト	ありません	

- 会長挨拶 皆さんこんばんは。先週は二人の女性歌手と見間違えるお二人(杉原・松浦)に新年会を盛り上げていただきありがとうございました。また次の機会にもぜひ登場してもらえればと思っております。年が明けてからは、一週間が非常にあつと言う間で、もう今日で13日であります。一日と言う日が早いのを実感しております。インフルエンザが流行っておりますし、皆さん気を付けて下さい。さまざまな病気の引き金になります、ぜひ気を付けてください。食の安全安心が年明けから騒がれておりますが、マクドナルドさんにしても、非常に大きな問題となって、仕入れ先を中国からインドネシアやタイなどに変えるなどされているようです。食品を作っておられる会社というのは、昨今一つ何かが起きれば、会社の存続が危ぶまれる状況になります。私どもの郵政事業でもそうですが、抜き打ちの監査というのがあり、早朝、局の前で監査の方が待ちかまえておられるわけです。日頃の業務を抜き打ちで見るわけですから、現金、証紙、切手などの残高や在庫の検査もされ、厳しいものであります。来られますと大変なものなのですが、これがありますことで、きちんとやらなければならないと自覚できる部分もありますね。工場やお店さんをされてる会員さん、松浦さんのところなんかを見学させていただきましたが、大変きちんと整理整頓されていて、感心いたしました。皆さん自身もそうですし、社員さんの指導などもされていると思いますが、継続は力なりで、維持管理と言う部分も頑張ってください。

■幹事報告

- ◇到着書類 ロータリーの友・電子版のご案内が来ています。
吉田正記念オーケストラのコンサートの案内
- ◇到着週報 鴨島RC/脇町RC
- ◇連絡事項 今月最初の通常例会になりますので、本日例会終了後、理事会を行います。
2014年度の美馬RC ポールハリスフェローが決まりました。
小田教仁さん・林秀樹さん・谷俊彦さんの三名となります。おめでとうございます。

■委員会報告 1月のお誕生日の会員の皆さんおめでとうございます。プレゼントをお贈りします。

1月生まれの会員 川田会員(本人) 谷会員(本人) 藤田会員(本人) 吉田会員(本人)
七田会員(配偶者) 廣川会員(配偶者) 杉原会員(配偶者)

結婚記念日の会員 川田会員・七田会員・前田会員 ※記念写真を撮影してきてください。

- 親睦委員会 長浦委員長 先日は新年会ありがとうございました。
- 社会奉仕委員会 川田委員長 1/25(日)10時頃から、恒例の大谷川の清掃をいたします。
10月の時は、3名しか参加者がおらず、流木など大きなゴミの撤去ができなかったので、ぜひ多くの方にお力借りられたらと思っております。

■卓話 青木茂生会長(成人の日について)

昨日は、「成人の日」でありました。全国で126万人の新成人が大人の仲間入りをしたそうです。皆様がたの成人の日はどうであったでしょうか？私は、四十二年前に成人式を豊中市で迎えましたが、知り合いもおらず、一人さびしい成人式であったような記憶が思い浮かびます。おそらく、当時の市長さんのご挨拶も「自覚と責任を胸に、夢に向かって力強く歩みだしてほしい」と言う挨拶をしたのだらうと思います。今もさほど変わらない挨拶かと思いますが、今年は昨年より五万人多い新成人だったそうです。ちょうど、バブル崩壊後の「失われた二十年」に育った若者たち、団塊ジュニア世代の子供たちが成人に達し始めたころでもあります。今は、景気の低迷が続き、非正規労働者が増えました。若者が安定した仕事に就きにくくなっています。少子高齢化に伴う社会保障費の増大で、国の財政は極めて厳しい。そのツケが若い世代にのしかかってきております。これからの若者たちにとっては、明るい展望を描きにくい時代だと思えます。しかし、困難な状況の中で、未来を切り開いていくことができるのもまた、若い力だと思えます。日本生産性本部が、新入社員を対象に実施しているアンケートでは、働く目的として「楽しい生活をしたい」を挙げる人が最も多かったそうです。また、「社会のために役立ちたい」との回答も増えているそうです。心強いことだと思えます。一方で、「自分の能力を試したい」「経済的に豊かになりたい」は減少傾向にあるそうです。仕事とプライベートの両方を充実させ、心豊かに暮らすことを望んでいることが窺えます。地方に目を向ける若者が増えているのもその反映ではないでしょうか？内閣府の調査によると、都市部の二十代の過半数が「地方に移住してもよい」と答えているそうです。政府が掲げる「地方創生」にとっては、明るい材料になるでしょう！皆様方もよくご存じかと思いますが、徳島県の山間にある神山町には、若い世代の転入が相次いでいるそうです。地元のNPO法人などが、IT(情報技術)企業のサテライトオフィスの誘致や、空き店舗を活用した起業支援を進めてきた成果でしょう。総務省の「地域おこし協力隊」への参加も広がっているようです。都会の若者が農村や山間部に移り住み、最長3年の任期で地域活性化に取り組んでいるようで、2013年度の隊員は、全国で978人に上ったそうです。地場の特産品を使って新商品を開発する。また、古民家を改装してカフェや住民交流サロンを営む。独自の文化や自然を生かした体験型ツアーなどを企画するなど、若い感性で地域の魅力を掘り起し、事業展開につなげた例も多くあります。任期終了後も隊員の6割が現地に定住したり、地域おこし活動をつづけていたりしています。今後都会で頑張る人材も地方に活力をもたらす人材も、日本の将来にとって欠かせないと思えます。社会の中で見聞を広め、自分にふさわしい進路を見つけてもらいたいもんです。

※そのほか、「義理人情のお話」「医療保険制度改革」のお話など、年初にふさわしい卓話を頂きました。

■ニコニコ

- 田中会員(11月の誕生祝いありがとうございました。遅くなりました)
- 谷会員・吉田会員(誕生祝いありがとうございます)
- 廣川会員(妻の誕生祝いありがとうございます)
- 杉原会員(主人の誕生祝いありがとうございます)
- 前田会員(結婚記念日ありがとうございます)
- 川田会員(誕生祝い・結婚記念日/クリスマスケーキありがとうございました)
- 藤田会員(誕生祝いありがとうございます/恵方巻きのご注文をお願いいたします)

次回例会

2015年1月20日(火) 18:30からレストラン西岡

プログラム

卓話/浪越会員(米山記念奨学会について)

欠席 七田義貞・遠藤公信・小田教仁・浪越繁男・山内浩司・田野寿一・三好亘・林秀樹
☆ 欠席の会員はメイクアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は出席委員長までご連絡をお願いします。